

第四段

1 政治の民主化の判断

<p>「する」原理</p>	<p>建て前だけ「である」原理</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者＝人民と社会に不断にサービスを提供する用意があるか。</li> <li>・人民＝指導者の権力乱用を常に監視し業績を点検する姿勢を整えているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の現実的な動きを点検しない。</li> <li>・それ自体の善悪を決める。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代的イデオロギ―</li> <li>・よい行動が悪い行動か。</li> <li>・具体的状況での具体的な行動を見る</li> <li>・社会関係が複雑化</li> <li>・人間関係が役割関係</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勸善懲悪イデオロギ―。</li> <li>・よい人は善事だけを行う。</li> <li>・悪い人は悪事だけを行う。</li> <li>・善い人が悪い人か。</li> <li>・「である」原理に基づいて組織化された社会＝徳川時代</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動や過程を重視</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状態を重視</li> <li>・理想的な社会や制度の模範的な状態</li> <li>・美しい花園</li> <li>・神聖化</li> <li>・すべてが善事</li> <li>・悪＝偶然的 一時的 特定の個人</li> </ul>

2 現代日本の民主主義

- ・「状態」的思考
- ・既存の「状態」＝民主主義
- ・既存の「状態」の攪乱＝反民主主義
- ・歴史的
- ・民主主義があらかじめ出来上がったものとして持ち込まれた
- +
- ・官僚的思考様式。
  - ・権威主義、独善性、秘密主義、形式重視。
  - ・規則に対する執着、権限の墨守、新奇なものに対する抵抗、創意の欠如、傲慢、上からの命令は絶対
- ・建て前の民主主義
  - ・具体的政策 法の施行 国会の多数決 国民多数の意思＝還元論法
- ・本来の民主主義
  - ・政策を実施した具体的な効果を測定し検証する。